が合作クリスマススーツ

クリスマスブーツは草津生まれ モャラリー 康



古作りリスマススーツー

草津はクリスマスブーツ発祥の地

2012年(平成24年) に第1回商店街クリスマスブーツギャラリーが始まり、毎年開催させていただき、昨年2019年(令和元年) は第8回目となるクリスマスブーツギャラリーを開催することが出来ました。草津を活気をづけたい、元気なまちにしたいという私たち草津駅西口商店街メンバー全員の思いを受け止めていただき、ブーツギャラリーにご参加いただきました方々のおかげであり、大変感謝を申し上げます。

第9回 クリスマスブーツギャラリーについて

2020年(令和2年) も、商店街クリスマスブーツギャラリーをこれまでと同様に開催出来るように準備してまいりましたが、今春以来の新型コロナウィルス感染拡大を防ぐ観点から、スタンプラリーや表彰式によって多くの方々が一堂に会する状況を引き起こすのを防ぐため、今年のクリスマスブーツギャラリーにつきましては、ブーツキットを販売して、皆様の作品を展示し、優秀な作品を表彰するといった、これまでの形で実施することが困難であると判断いたしました。毎年オリジナルブーツの作成に知恵を絞り、工夫を凝らして参加いただく皆様には大変申し訳なく思っております。

そこで、第1回から第8回までのクリスマスブーツギャラリーを振り返り、皆様の作品紹介やクリスマスブーツギャラリーの歴史をご覧いただくことで、2020年(令和2年)第9回商店街クリスマスブーツギャラリーの開催とさせていただきますので、何卒ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



** クリスマスブーツギャラリーの誕生

草津駅西口商店街に加盟する草津市西大路町の近商物産。1947年創業の菓子容器製造・加工の会社で、1955年頃、クリスマスツリーの飾りとして小さな長靴を作っていた創業者の河田新司さんが「お菓子入りのブーツなら子どもたちが喜ぶだろう」とお菓子を詰めた紙製ブーツを考案。以来年間200万個以上を作っている。

2012年1月に開催した草津市商店街連盟の草津駅西口地区活性化事業で互いに協力した関係団体(コミュニティー支援センター・R-paper山下さん・NPO法人 D.Live田中さん)に事業開催後に当時商店街の副会長 大西幸治が「草津駅西口地区にも我が町を誇れるイベントを一緒に作りませんか」と声掛けし活動が始まった。そして「地域の財産であるクリスマスブーツを使って何かできないか」など多くのアイデアが集まり、クリスマスブーツキットを購入いただき、皆様の手作りのブーツをテントに展示し、商店街を歩きながら投票いただくイベントの形が出来上がった。

2012/12/14 読売新聞 しが県民情報



2012 第1回 商店街クリスマススーツギャラリー



ブーツギャラリー1



ブーツギャラリー2



イベント会場に集結



アンティーズさんに盛り上げてもらいました

クリスマスブーツキットの売り上げの一部を草津市社会福祉協議会の善意銀行に寄付しました。

2013 第2回 商店街クリスマスブーツギャラリー



ブーツギャラリー1



NHKテレビの取材



審査会場



最優秀賞

東北の子どもたちへ福島県楢葉町と富岡町にある子ども園にお菓子入りのクリスマスブーツを送りました。

2014 第3回 商店街クリスマスブーツギャラリー









2014年11月に友好交流都市となった福島県伊達市の子どもたちにお菓子入りのクリスマスブーツ300個を送りました。以来、昨年の第8回まで伊達市の子どもたちへ送り続けています。今年も12月に届けることとしています。子どもたちの笑顔が思い浮かびます。

クリスマスブーツギャラリー会場



アヤハ不動産



クサツエストピアホテル



ホテルボストンプラザ草津



関西みらい銀行



京都信用金庫



京都中央信用金庫



滋賀銀行草津西



大阪ガス

ギャラリー会場となっている8か所。毎年趣向を凝らした力作が揃い、 商店街を歩く多くの人々の目を楽しませてくれています。

2015 第4回 商店街クリスマスブーツギャラリー









表彰イベント終了後、草津駅西口商店街のメンバーらが伊達市を訪問して子どもたちに直接手渡しで、お菓子入りのクリスマスブーツ300個をプレゼントしました。

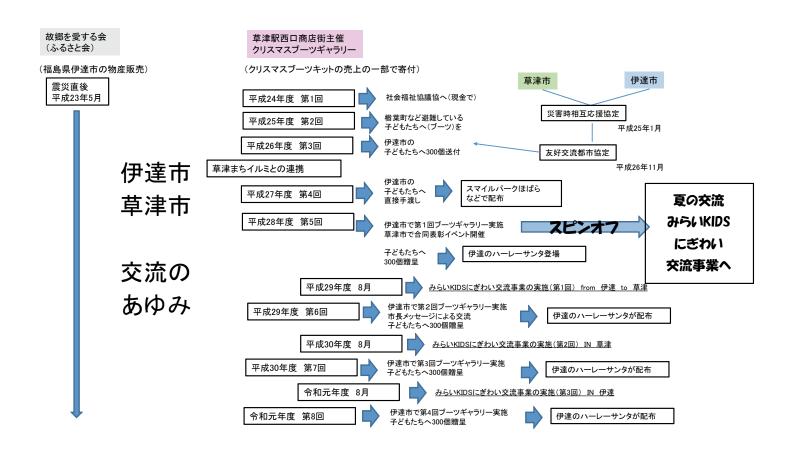
2015年12月 伊達市 スマイルパークほばら







未曾有の東日本大震災、福島第一原発の事故の影響で外で遊べない子どもたちのために 大規模遊具を屋内に設置した「スマイルパークほばら」に、多くの子どもたちと保護者に来ていただいた中、 直接手渡しで、お菓子入りのクリスマスブーツ300個をプレゼントしました。



2016年 伊達市でクリスマスブーツギャラリー始まる



京都新聞



草津 KIDSダテニクル



伊達市ブーツ作成講習会



伊達市ブーツ作成講習会

伊達市との交流が深まる中で、草津市で第5回目を迎えたこの年から、伊達市でもクリスマスブーツギャラリーを開催いただけることとなり、西口商店街のメンバーが伊達市に伺い、ブーツキットの作成教室を開催したり、草津市を代表してブーツ大使が伊達市を訪れ、伊達市の子どもたちと手作りブーツを自慢しながら、楽しく交流しました。

2016 第5回 商店街クリスマスブーツギャラリー









第1回のクリスマスブーツギャラリーを開催した伊達市から優秀な作品を作ってくれた子どもたち5名とその保護者が草津市を訪問。伊達市の仁志田市長、草津市の橋川市長も出席の中、合同表彰レセプションが開催された。会場には伊達市からやってきたブーツと草津市のブーツを合わせ、約600個のブーツが飾られた。



2016 年 クリスマスブーツギャラリー 伊達市との合同表彰式













クリスマスブーツギャラリーからスピン・オフ

2017年夏 伊達市・草津市の子どもたち 新たな交流 「みらいKIDS」がスタート







2016年12月の合同表彰で、両市の子どもたちが「夏にも会いたい」と、出席していた伊達市長、草津市長にお願い。それならばということで両市が予算化。2017年の8月に夏の交流「みらいKIDSにぎわい交流事業」が実現した。2017年は伊達市で3日と1週間の交流。2018年は草津市で、2019年は伊達市で、3泊4日の相互交流として開催されました。

伊達市特産の桃狩りや霊山登山、琵琶湖の沖島での湖魚料理体験など、様々な交流を行いながら、それぞれの地域をテーマにした持続可能な社会づくりを目指す、SDGSを学んでいます。

2020年、会えなかった KIDSたちの合唱を認定N PO法人くさつ未来プロ ジェクトが企画しました。 ぜひお聴きください 3年間の交流で66名のみらい KIDS が誕生。その後2019年10月の豪雨で被災した伊達市の子どもたちのために役立ててほしいと草津 KIDSから支援金が送られました。





2017 第6回 商店街クリスマススーツギャラリー













2018 第7回 商店街クリスマスブーツギャラリー



びわ湖放送のかいつぶり ニュースの取材を受けました 録画放送がみれますよ、グーグルで検索!

オンリーワン商店街草津市 🔾











2019 第8回 クリスマスブーツギャラリー

草津市エイスクエアにて









2021 年のクリスマスブーツギャラリー開催に向けて



第1回



第4回



第6回



第2回

新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から、今年は従来のクリスマスブーツギャラリーが開催できず、 心待ちにしておられた皆様には大変申し訳ないと考 えております。改めてお詫び申し上げます。

来年、2021年(令和3年) は2012年に第1回商店街 クリスマスブーツギャラリーを開催させていただい てから10年とい節目の年になります。

コロナ禍における現状の社会情勢が感染拡大防止対策の徹底など一定の条件下でこうしたイベントの開催が出来るような状況になってほしいと切に願うところであり、2021年のクリスマスブーツギャラリーが第10回目のアニバーサリーにふさわしいものとなるよう、草津駅西口商店街は一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



第7回



第3回



第5回



第8回

商店街クリスマスブーツギャラリー に関するお問い合わせは 草津駅西口商店街 実行委員長 大西まで TEL 090-1155-9134 主催:草津駅西口商店街

共催:草津市商店街連盟 草津市中心市街地活性化協議会 草津コミュニティ支援センター 草津おみやげラボ

